

令和6年7月吉日

会 員 各 位

一般社団法人 富山県歯科衛生士会
会 長 荒 木 千 加 子

令和6年度富山県歯科衛生士会研修会の開催について

謹啓 盛夏の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会の会務運営に格別のご指導ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度令和6年度研修会を下記の通り開催いたしますので、ご多用のこととは存じますが、是非ご参加下さるようご案内申し上げます。

記

- 1、開催日時 令和6年8月25日（日） 10時00分～11時30分
- 2、場 所 富山県歯科保健医療総合センター 3階研修室
- 3、研 修 会 「 高齢者の状態を把握するために必要なバイタルサイン 」
医療法人社団 星陵会 理事長
歯科医師 立浪 康晴 先生
- 4、会 費 無 料
- 5、日本歯科衛生士会の「在宅歯科医療の基礎・プログラム」

2単位

*下記の申し込み用紙で8月18日迄FAXにて申し込みください。

切り取り線

令和6年度 富山県歯科衛生士会研修会 申込書

勤務先 _____ 〒 _____ 住所 _____ ☎ _____
職 種 _____ 氏 名 _____

次に該当される方に○をつけてください （ 富山県歯科衛生士会 会員 ・ 会員外 ）

一般社団法人 富山県歯科衛生士会事務局

〒930-0085 富山県富山市丸の内1丁目8-15 余川ビル3階

☎ 076-442-8020

FAX 076-442-8028

「 高齢者の状態を把握するために必要なバイタルサイン 」
～歯科衛生士が知っておくべきバイタルサインと救急救命処置～

医療法人社団 星陵会 理事長（富山県射水市）
立浪 康晴 （たちなみ やすはる）

超高齢社会を迎えた昨今、歯科衛生士の活躍の場は広がり、歯科医院外で訪問診療を行う機会が増えてきました。

安全な訪問歯科診療を行う上で、歯科衛生士がバイタルサイン（血圧・脈拍・呼吸・体温・意識レベル）を理解・評価し、患者の全身状態を把握することが重要となってきます。

また、患者急変時にも対応できることが求められます。

今回の研修会では、医療安全の基本となるバイタルサインについてわかりやすく解説します。

さらに、私が製作に携わった日本歯科医師会 e ラーニングの救急救命動画を用いて歯科衛生士が知っておくべき実践的な救急救命処置について解説します。

[学歴] 1994年 東北大学 歯学部 卒業
1998年 東北大学大学院 歯学研究科 博士課程 修了（歯科麻酔学専攻）
2004年 富山医科薬科大学（現 富山大学）医学部 大学院（口腔外科学専攻）

[職歴] 1998年 東北大学歯学部附属病院 歯科麻酔科 勤務
1999年 国立仙台病院（現・仙台医療センター）口腔外科 勤務（麻酔科兼務）
2004年 立浪歯科医院 継承
たちなみ歯科口腔外科クリニック 開院
2023年 スマイルデザイン歯科クリニック呉羽 開院

[資格] 博士(歯学) 東北大学 大学院
日本歯科麻酔学会 歯科麻酔専門医 認定医
日本障害者歯科学会 認定医指導医 専門医 認定医

[役職] 東北大学 臨床教授
日本歯科医学会 新歯科医療提供検討委員会 委員長(2021～2023)
日本歯科麻酔学会 理事 代議員
認定歯科衛生士委員会 委員長
登録医委員会 委員長
日本障害者歯科学会 代議員 地域医療委員会委員
日本口腔インプラント学会 代議員
日本顎顔面インプラント学会 運営審議委員
北信越障害者歯科臨床研究会 幹事